

地域密着型金融の取り組みと金融仲介機能の発揮状況について

当組合では「地元を見つめ、地元とともに歩み、地元の発展にベストをつくします」を経営理念の1つに掲げており、従来から地域の皆さまに最も身近な金融機関として大きな信頼をいただき、地域に根ざした経営に努めてまいりました。この地域密着型金融への取り組みを通じて、お客さまのライフステージに応じた適切な金融仲介機能やコンサルティング機能を積極的に発揮し、地域社会・経済の発展に貢献することが当組合の社会的使命と考えております。

「第19次中期経営計画」では、テーマを「地域との伴走・共生～顧客との信頼関係の再構築・強化を目指して～」として、地域社会・お客さまの課題解決に取り組み、地域に寄り添いながら、地域と共に走り続けることにより当組合の存在力を発揮し、地域との共生を目指しております。経営課題の1つである「地域力の発揮」では、SGM体制の機能強化を図り、ソリューション活動と地域貢献活動を通じて、地域社会への貢献を図ります。また、お客さまのライフステージに応じた課題解決支援や事業性評価への取り組みを通じて、コンサルティング機能の強化を図り、地域経済再生に取り組んでまいります。

経営理念

地元を見つめ、地元とともに歩み、地元の発展にベストをつくします

第19次中期経営計画(令和4年度～6年度)

テーマ「“地域との伴走・共生”～顧客との信頼関係の再構築・強化を目指して～」

地域密着型金融への取り組み・「金融仲介機能のベンチマーク」の活用

お客さまの発展とともに地域経済の活性化に貢献する

(お客さまと当組合にとってお互いの利益につながる Win-Win の関係構築)

「金融仲介機能のベンチマーク」とは

取引先企業のニーズや課題に応じた融資やソリューション(解決策)の提供等、金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価するための指標であり、以下の3つのベンチマークで構成されています。

共通ベンチマーク	全ての金融機関が金融仲介の取り組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するための指標
選択ベンチマーク	各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択できる指標
独自ベンチマーク	各金融機関が金融仲介の取り組みを自己評価するうえで、より相応しい指標がある場合に独自に設定できる指標

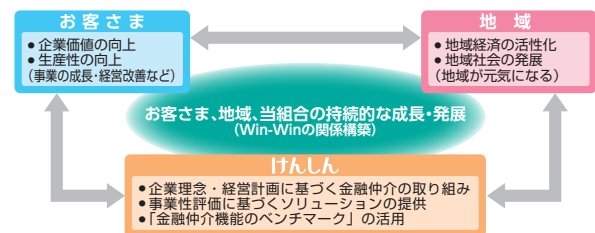
〈地域密着型金融の推進〉

― 事業性評価の取り組み

当組合では、訪問活動の「質」と「量」を高め、お客さまとのコミュニケーションの更なる深化を図り、信頼関係の構築により集積した顧客情報に基づく適切な事業性評価に取り組んでおります。お客さまの事業の内容や成長可能性を適切に把握したうえで、課題解決に向けた融資提案や助言などを行い、お客さまの企業価値向上を通じて地域経済・産業の発展を支援することで、地方創生に貢献してまいります。

金融仲介機能のベンチマーク(共通)

	令和4年度		令和5年度	
	事業性評価に基づく融資を行っている与信先数・融資残高	212先 385億円	286先 368億円	
上記計数の全与信先数・融資残高に占める割合	8.79%	30.66%	12.2%	29.6%



― ライフステージに応じたコンサルティング機能の強化

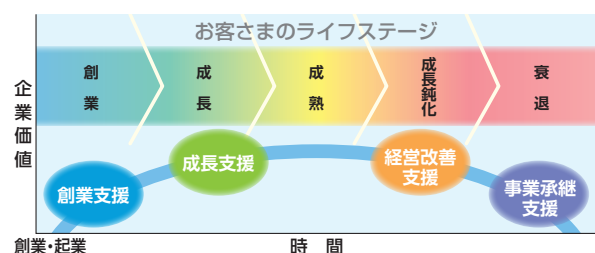
当組合では、お客さまのライフステージに応じた金融仲介機能とコンサルティング機能の発揮を通じて、経営課題に応じた適切な金融サービスの提供や企業支援活動に取り組んでおります。企業支援活動では、お客さまのライフステージに応じて、支援内容を「創業」「成長」「経営支援」「事業承継」の4つに区分し、最適なソリューションの提供による経営支援に積極的に取り組んでおります。

金融仲介機能のベンチマーク(共通)

(基準日:令和6年3月31日)

	全与信先	お客さまのライフステージ						その他
		創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期	成長鈍化	
ライフステージ別の与信先数	2,352先	165先	151先	1,624先	139先	200先	73先	
ライフステージ別の融資残高	929億円	36億円	62億円	620億円	33億円	111億円	64億円	

※法人のみ、その他は財務データのない先



創業支援

当組合では、創業や新事業への進出を計画されているお客さまに対して、事業計画の策定や円滑な資金供給による支援活動に取り組んでおります。

また、創業を希望されているお客さまや創業後まもないお客さま、新たな分野の事業をお考えのお客さまを対象として、外部支援機関との連携による「けんしん創業アカデミー」を開催しております。お客さまのさまざまなニーズや課題の解決に向けて実践的な内容のカリキュラムで実施しており、積極的に事業活動のサポートに取り組んでおります。

●けんしん創業アカデミー

地域における創業の促進を支援するため、創業を希望されているお客さまや創業後まもないお客さま、新たな分野の事業をお考えのお客さまを対象として、外部支援機関との連携による「けんしん創業アカデミー」を令和5年度は5回開催しました。

金融仲介機能のベンチマーク（共通）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
当組合が関与した創業件数	38件	41件	45件
当組合が関与した第二創業件数	14件	30件	25件



成長支援

当組合では、成長期・成熟期のお客さまに対して、事業の成長・拡大に向けた金融仲介の取り組みや企業価値向上への支援に取り組んでおります。お客さまとのお取引・対話を通じて集積した財務情報と非財務情報に基づき、事業の内容や成長可能性などを適切に評価(事業性評価)し、担保・保証に必要以上に依存することなく、金融仲介機能の発揮に努めております。

また、成長段階における更なる事業拡大などの飛躍を目指されているお客さまに対して、当組合のネットワークを活用したビジネスマッチングを推進しており、お客さまの販路拡大をサポートしております。また、補助金等に関する各種セミナーや個別相談会を開催しており、お客さまの企業価値向上に向けた支援体制を整えております。

金融仲介機能のベンチマーク（選択）

(基準日: 令和6年3月31日)

	地元中小企業 与信先数 ①	地元中小企業 向け融資残高 ②	無担保融資 先数 ③	無担保融資 残高 ④	③/①	④/②
地元の中小企業融資における無担保融資先数、及び無担保融資額の割合	4,837先	1,090億円	2,780先	370億円	57.4%	34.0%

※法人、個人事業主

金融仲介機能のベンチマーク（共通）

(基準日: 令和6年3月31日)

当組合がメインバンク(融資残高1位)である取引先数・融資残高	1,466先	534億円
上記のうち、経営指標等が改善した取引先数	1,186先	
上記のうち、経営指標が改善した取引先の3年間の融資残高推移	令和3年度 474億円	令和4年度 479億円
	令和5年度 454億円	

※法人のみ

経営改善支援

当組合では、平成15年度より経営改善支援が必要と判断されたお客さまを対象として支援活動に取り組んでおります。経営改善支援の対象となるお客さまに対しては、経営改善計画の策定支援のほか、その後の進捗状況をフォローしながら、継続的な実行支援に取り組んでおります。また、必要に応じて「新潟県中小企業活性化協議会」や「一般社団法人新潟県中小企業診断士協会」などの外部専門機関を活用し、積極的な支援活動に取り組んでおります。

金融仲介機能のベンチマーク（共通）

	年度	条件変更総数	好調先	順調先	不調先
中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況	令和3年度	364先	5先	33先	23先
	令和4年度	332先	2先	36先	15先
	令和5年度	272先	3先	36先	7先

※不調先は、経営改善計画を策定していない先を除いております。

事業承継支援

当組合では、「新潟県事業承継・引継支援センター」と連携して、お客さまの事業承継支援を行っております。また、お客さまに対してセミナーを開催し、支援体制を整えています。

●経営者の奥様向けセミナー

令和5年度は、経営者の奥様を対象に、経営者の奥様ならではの悩み「引退後の生活」等について、各分野の専門家を招聘し、「新潟」「長岡」「県央」「上越」の4会場で、セミナーを開催しました。

金融仲介機能のベンチマーク（選択）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業承継支援先数	11先	11先	10先